

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300529		
法人名	株式会社ふれあいの杜		
事業所名	グループホームふれあいの杜上越		
所在地	新潟県上越市頸城区榎井346番地1		
自己評価作成日	令和3年7月12日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1590300529-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和3年8月24日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

○当ホームは、周りに田畑が広がり、頸城連邦に囲まれ、のどかな場所に位置している。リビングには南側に大きな窓と掘りごたつの小上がりがあり、恵まれた景色を見ながらゆったりとした時間を過ごす事ができる。晴れた日には施設周辺を散歩したり、敷地内の畑や花壇で作物やお花の成長を見ながら日光浴をし季節の移り変わりを感じることができる環境となっている。

○ご入居者ができる事(掃除・洗濯干し、たたみ・料理の下ごしらえ等)は自ら行っていたき、一人ひとりの生活に必要な「居場所」になるよう、環境を整えている。外出が難しいときも敷地内や施設内で気分転換が図れるよう工夫している。

○スタッフを育成する取組として、施設内研修、外部研修への参加、また法人内の他施設と合同の研修会に参加し、ご入居者へより質の高いサービスの提供がなされるように、資質向上に努めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○利用者一人ひとりが日々の生活を楽しく過ごせるための工夫

4年目を迎えた事業所は、田園風景の広がるのどかな場所にあり、リビングの南側にある大きな窓からは田園風景と事業所で管理している畑と庭が眺められ、季節ごとの花や野菜の成長を感じられる。リビングにある小上がりには掘りごたつがあり、自然と会話が弾みゆったりとした時間を過ごすことができる。コロナ禍のためボランティアの受け入れや地域行事が中止され、外出もままならない状況の中で職員は一人ひとりと丁寧に関わり利用者の発した言葉を大切に、何に興味を持ち、何をしたいのか情報シートに追記をしながら申し送りを行い、その人らしく楽しく生活できるよう、前向きな支援に繋がるよう取り組んでいる。

○利用者と職員が共に居心地よく生活できる支援の取り組み

施設パンフレットの表紙になっている『生き生きと笑顔が溢れる暮らし』をコンセプトに、管理者と職員が一日一日を大切に、笑いの絶えない時間を作る工夫をしている。1ユニット9名の利用者は個性があり、押し花の先生をしていた方の作品はフロアーの中でも目にとまり季節ごとに変えて掲示している。毎月発行している「ふれあいだより」は利用者の日常の様子、行事内容等利用者の笑顔をたくさん掲載し、居室担当からの手紙も添えて家族に送っている。家族の安心感にも繋がっている。

○医療機関関係者との連携

入所前からのかかりつけ医の受診を継続できるよう、本人、家族の希望を聞きながら支援している。受診は基本的には家族が行い、日常の様子が分かるよう「医師と介護との連携連絡票」を記入し持参している。法人内の他施設の看護師が週1回訪問し健康チェックを実施し、受診時や往診時の情報提供に繋げている。入居前の契約書の中に「重度化対応、終末期ケア対応指針」の説明を行い、看取りの必要性が出た際は、法人内の施設への入所も視野に入れ説明を行っている。利用者が入院した際も病院関係者と連携を密に行い、入院後重度化した場合は家族と十分な話し合いを行い、住み替えができるよう支援に努めている。

